

団体名 砂子多川清流会（下関市）

代表者名	原田 進造	団体の目的
構成員数	20人	・下関市田倉の地域を流れる砂子多川の自然を調査・研究し、水生生物の保護・保全に努める。 ・環境学習を通して、ふるさとの川の環境保全に取り組み、啓発を図る。
設立	2019年(H31)年3月	
問い合わせ先	☎083-256-0882（原田）	

事業名 砂子多川の清流とヤマグチサンショウウオを守る

事業の目的 ・砂子多川の水質調査を行い、絶滅危惧Ⅱ種「ヤマグチサンショウウオ」やゲンジボタルの生息調査を行い、保護、環境保全に努める。

事業の内容

- ・親子環境保全教室
 開催日：7月28日 場所：町民館前
 内容：指標生物による水質調査を実施 参加者：23人
 開催日：8月24日 場所：大王寺上(源流域)
 内容：水質調査、水質検査を実施 参加者：11人
- ・水質調査
 開催日：6/29、8/24、10/21、1/10、2/22、3/6（6回）
 内容：9か所の測定地で科学的水質調査を実施 参加者：延べ20人
- ・サンショウウオの産卵地調査 実施：4回 参加者：延べ13人
- ・ゲンジボタルの飛翔調査
 期間：5月12日～6月7日 継続調査4人、観察会：2回延べ18人

事業の成果

- ・水質調査を6回にわたって実施し、上流はきれいな水であったが、住宅域では生活排水の影響を受けていることを確認できた。
- ・子どもの自然環境に関する理解と探究心の向上を促すことができた。

活動現場レポート！ 第2回砂子多川清流会役員会〈R2.2.16／田町町館〉

この日は、役員会及び砂子多川の水質調査が行なわれる予定でしたが、暴風雨のため水質調査は順延となりました。

役員会では、令和元年度の活動状況等の説明があり、今後の活動について次のとおり行うこととなりました。

- ・年5～6回程度、水質調査を行なう。
- ・親子環境保全教室は年2回行なう。
- ・子ども達に観察や体験の機会を沢山与える。
- ・川の上流に、溪流を楽しむ憩いの場を作りたいが、サンショウウオの生息場所をどのように守るかという課題に取り組む。
- ・砂子多川は渡り鳥のコースとなっており、頻繁に観察に来られる野鳥の会と連携できる活動を展開する。

発足して間もない団体ですが、原田会長を中心に、計画的に取り組を進めておられました。



役員会の様子